

復興道路《三陸沿岸道路》

もとよし けせんぬま おおや かいがん けせんぬま ちゆうおう
本吉気仙沼道路（大谷海岸IC～気仙沼中央IC）が全線開通
～ 開通後の交通状況 ～

本吉気仙沼道路（大谷海岸IC～気仙沼中央IC）が平成30年3月25日に開通しました。

この度、開通後の交通状況等を取りまとめましたのでお知らせします。

- 開通区間の交通量は、約8,700～10,400台/日※（岩井崎IC～気仙沼中央IC間）
 - ・大谷海岸IC～岩井崎IC間：約7,800～9,400台/日※
- 国道45号と合わせた断面交通量は、開通前に比べ約1.1～1.3倍に増加（約2,600～5,200台/日増）
- 並行する国道45号の交通量は、約3割減少（約5,200～6,100台/日減）
- 国道45号の混雑緩和により輸送時間短縮に寄与
 - ・輸送時間が往復で約20分短縮し、企業の物流効率化を支援

※平成30年4月1日（日）、4月3日（火）の日交通量

<記者発表会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、石巻記者クラブ、気仙沼記者クラブ>

【お問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 TEL 022-248-4131

副所長（道路） えんどう まさし 遠藤 雅司 （内線205）

調査第二課長 きよはし ひであき 清橋 秀聡 （内線451）

【開通1ヶ月後】三陸沿岸道路

もとよしけせんぬま

本吉気仙沼道路が開通して

(大谷海岸IC～気仙沼中央IC:平成30年3月25日開通)

- 岩井崎IC～気仙沼中央ICの交通量は8,700～10,400台/日
- 国道45号と合わせた断面交通量は、開通前の約1.1～1.3倍に増加
- 並行する国道45号の交通量は約3割減少
- 国道45号の混雑緩和により輸送時間短縮に寄与

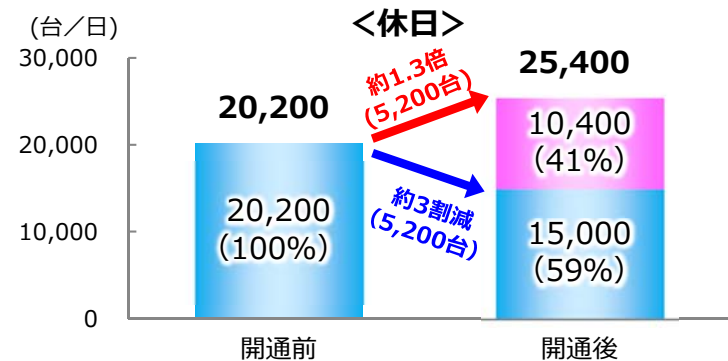
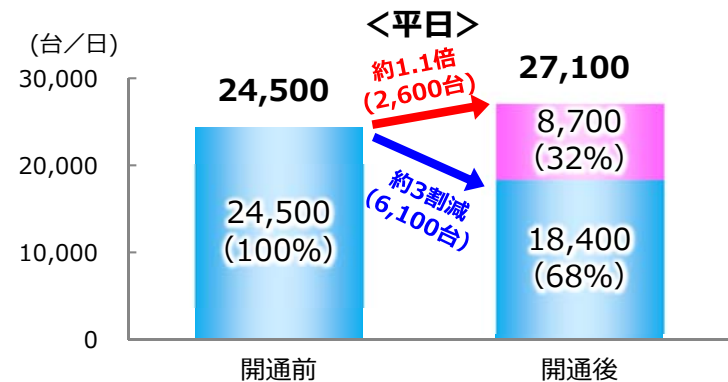
○開通区間および国道45号の交通状況

- ・今回開通区間 [岩井崎IC～気仙沼中央IC]の平日交通量は約8,700台/日、休日交通量は約10,400台/日
- ・国道45号と合わせた断面交通量は、約1.1～1.3倍に増加
- ・本吉気仙沼道路の開通に伴い、並行する国道45号の交通量は約3割減少 (約5,200～6,100台/日減)



(H30.4.1撮影)

【開通区間(岩井崎IC～気仙沼中央IC)の交通量の変化】



■ : 国道45号 ■ : 三陸沿岸道路

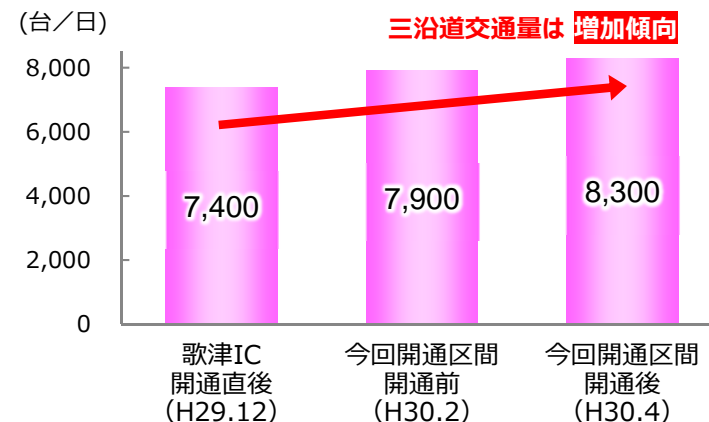
資料：国道45号…交通実態調査結果、三陸沿岸道路…トラカンデータ
開通前：H30.2.25(日)・27(火) 開通後：H30.4.1(日)・3(火)

○既開通区間および並行する国道の交通状況(平日)

- ・既開通区間（南三陸海岸IC～歌津IC）の交通量は増加傾向
- ・並行する国道の交通量は減少傾向
- ・歌津IC開通後の時間経過、本吉気仙沼道路の開通により、並行路線から三治道への交通転換が進行

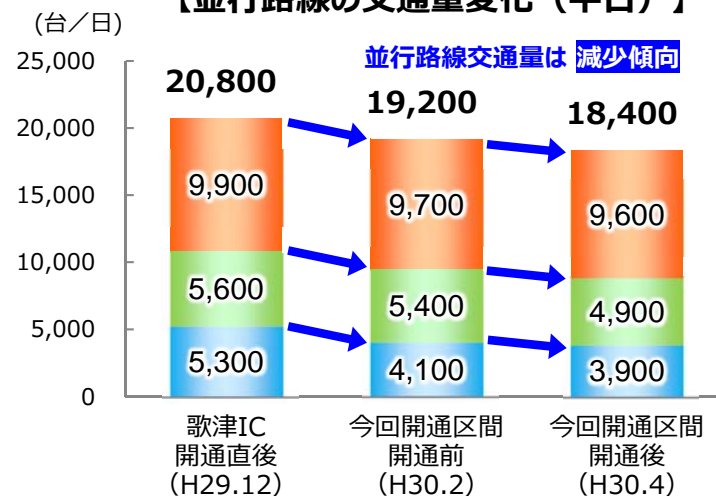


【三治道（南三陸海岸IC～歌津IC）の交通量変化(平日)】



資料：トラカンデータ
歌津IC開通直後：H29.12.11～12.31の平日平均、今回開通区間開通前：H30.2の平日平均
今回開通区間開通後：H30.3.26～4.13の平日平均

【並行路線の交通量変化(平日)】

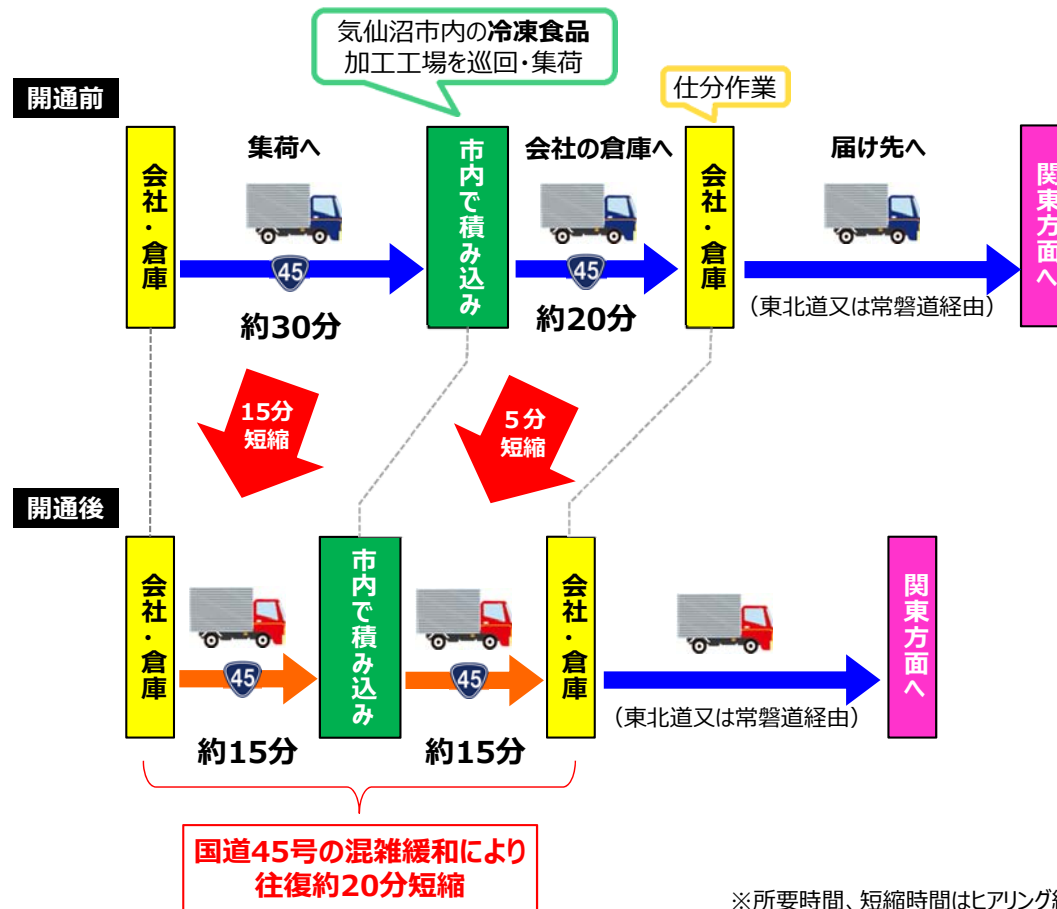
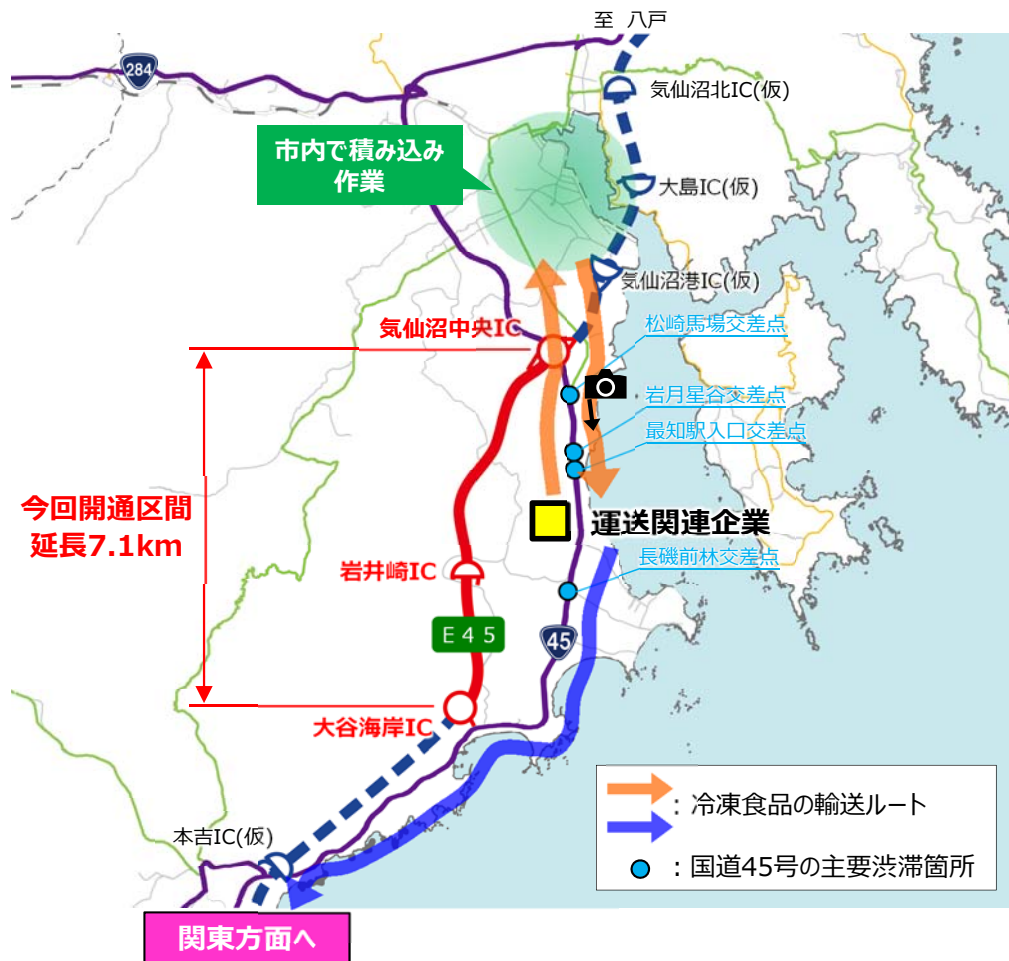


■ 国道284号 ■ 国道346号 ■ 国道45号

資料：交通実態調査結果
歌津IC開通直後：H29.12.14(木)、今回開通区間開通前：H30.2.27(火)
今回開通区間開通後：H30.4.3(火)

○国道45号の混雑緩和により輸送時間短縮に寄与

- ・本吉気仙沼道路の開通により、国道45号から三沿道へ交通が転換
- ・国道45号の混雑が緩和し、輸送時間が往復で約20分短縮するなど企業の物流効率化を支援



※所要時間、短縮時間はヒアリング結果より



〈気仙沼市内の運送関連企業の声〉

以前は、ピーク時間帯だけでなく、**日中も交通混雑が著しい**状況でした。

本吉気仙沼道路開通後は、**国道45号から交通が転換し**、ピーク時間帯でも**ほとんど混雑していません**。

スムーズに走れるようになり、気仙沼市街～会社間の**所要時間が往復20分程度短縮**しています。

(H30.4ヒアリング結果)

